



Opteon™ XL10

Refrigerant (R-1234yf)

関東精機株式会社

工作機械向け冷却装置 (OILMATIC) でオプテオン™XL10 (R-1234yf) を採用

関東精機株式会社様(本社：群馬県前橋市)、

工作機械向け冷却装置 (OILMATIC) でオプテオン™XL10 (R-1234yf) を採用



関東精機株式会社(本社：群馬県前橋市)は工作機械、半導体製造装置、その他産業用機器向けの温度調整器メーカーとして、様々な生産財の「精度」を支えています。ものづくりの現場を担うユーザーからの多種多様な要望や課題解決に、その高い技術力を持って応え続けており、今なお発展するその技術力で業界の一步先をいく製品・ソリューションの開発につなげています。

その技術は日本国内に留まらず、グローバルに広がるものづくりの現場で活躍しています。日系のメーカーが特に多く進出している東アジアや東南アジア、米国、中南米においても、セールスやアフターサービス等ユーザーの要望にスピーディに対応するとともに、各国の規格や使い勝手に合わせた製品開発に役立てております。

求められるレベルが高ければ高いほど、同社の製品は力を発揮します。

近年、グローバルでの環境規制がスタートし、日本国内でも各企業における高い環境意識と環境負荷低減が求められております。

このような背景の中、同社は『環境に調和する企業活動を通じて社会に貢献する』を環境方針として掲げ、**グリーン冷媒“オプテオン™XL10**

(R-1234yf) ”を採用した環境対応機器「GreenR™」シリーズを開発。より環境に配慮された製品で『サステナブルものづくりの現場』を実現します。

これにより、フロン排出抑制法に伴う工程管理の削減や、省エネ性の向上によるランニングコストの削減で**カーボンニュートラルの達成**を強くサポートします。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



関東精機株式会社

代表取締役社長

紛澤 剛史様



「サステナブルなものづくりの現場」の実現を推進

「OILMATIC」をはじめとする当社の製品群は、工作機械や半導体製造装置が生み出す加工物（ワーク）に対して、「熱変位」を極めて高いレベルで抑制することで、サブミクロン単位での超精密加工の達成を支援する重要なデバイスです。

オプテオン™XL10 (R-1234yf) は、環境特性、パフォーマンス、安全性において最高のバランスを持つ、次世代を担う「グリーン冷媒」であると認識しています。

今後、この冷媒を当社の低GWP*機種である「GreenR™シリーズ」へ積極的に採用することで、「OILMATIC」に求められる「工作機械のパフォーマンスの最大化」と、環境に優しい「グリーン冷媒の普及」の両立を図り、「サステナブルなものづくりの現場」の実現を強力に推進してまいります。

* GWP=Global Warming Potential (地球温暖化係数)

GreenR™シリーズの特徴

POINT

- **管理コスト削減**
地球温暖化係数（GWP）が最小の“1”冷媒のため
フロン排出抑制法の法令点検・管理が不要
- **省エネ性UP**
冷凍サイクル最適化を加えたことにより
消費電力最大27%削減（従来機種比）



〈 GreenR™ Cnyシリーズ〉



三井・ケマーズ フロプロダクツ株式会社

サーマル&スペシャライズドソリューションズ事業部門
環境冷媒営業部

〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-17

神谷町プライムプレイス7階 TEL 050-3823-0650

Opteon™ (オプテオン™) とその商標は米国ケマーズ社が独占的に所持するものです。



[オプテオン™冷媒ウェブサイト](#)